

育成研修における新型コロナウイルス感染症に関する対応

育成研修について、新型コロナウイルス感染防止対策として、下記の対応を徹底します。

育成研修の実施予定の期間中に、政府や自治体等から新たな指針や発表等がある場合は、研修担当者と打合せを行い、育成研修の延期や中止を含め柔軟に対応します。

1. 参加希望者が多い場合は、複数回に分けての実施を検討する。
2. 参加者は、研修期間中は毎日の検温を義務付ける。37.5 度以上の発熱、咳等の体調不良が見られる者は、参加をさせない。
3. 参加者は、移動中や室内会場ではマスクを着用させる。
4. 室内会場の換気はこまめに行う。
5. 室内会場の座席の間隔は、2m 以上確保する。
6. 車での移動は、窓を開けて換気する。
7. 研修開始前、開始後及び昼食前には、必ず石鹸で手洗いまたはアルコール消毒を行う。
8. 人の手が触れる箇所（ドアノブ、マイク、研修器材等）は、定期的に消毒を行う。
9. スマホ持参の参加者には、「接触確認アプリ」のインストールを呼びかける。
10. 政府が、往来自粛を求めている期間中は研修を行わない。